

祝 二十歳の門出



館報
い
ろ
や
ま

令和5年1月1日現在
世帯数 846戸
男 901人
女 935人
総人口 1,836人



● 赤羽 佑基さん (三反田)

- ① この20年間は本当にあっという間でした。いつの間にか私もこの歳を迎えてしまいました。まだ実感が湧かないというのが感想です。これからは日々の日常に感謝しつつ、様々なことにチャレンジして、向上意識を持ち、自分の役割とは何かを問い続けていきたいと思っています。
- ② 豊かな自然や優しい人づきあいが、これからも変わらずに続いていく入山辺であってほしいと思います。
- ③ 東京の私立大学で勉強出来ることは、本当に贅沢なことだと思います。今の私がいるのは、間違いなく支えてくれる家族がいるからです。心から感謝しています。まだまだ未熟者ですが、これからもお互いに支えあえる関係でありたいと思っています。これからもよろしくお願いします。

● 氏名 (町会名)

- ① 成人式を迎えた感想と今後の抱負
- ② どんな入山辺になってほしいか
- ③ 家族にむけて一言

● 桑島 直寛さん (厩所)

- ① 只今、明治大学文学部に進学し、作家研究や執筆活動に勤しんでおります。夢は芥川賞を取ることです。自分を大学まで進学させてくれた家族に恩返しができるように、また自分が誇るべき山辺という故郷を世界に発信できるように努力して参る所存です。
- ② 美しいままの、空気が美味しいままの、入山辺であり続けて欲しいと思います。
- ③ 育ててよかったと思ってもらえるような、誇れる息子でありたいと思います。20年間、ありがとうございます。

昨年の、改正民法施行で、成人年齢が18歳に引き下げられました。今まで大人の節目としてとりおこなわれてきた成人式ですが、今年は、松本市では、従来の成人式の名称から、「ハタチの記念式典」に名称変更され1月8日に松本市総合体育館で開催されました。入山辺地区の対象者は12名でした。対象者にアンケートをお配りし回答いただきました。



二十歳のメッセージ

● 石原 彩香さん (大仏)

- ① いままで悲しいことつらいこと沢山ありましたが、今日この日を迎えることができて良かったです。勉学に励んで立派な社会人になりたいと思います。
- ② 年々地域の人口が減っている現状ではありますが、現状に負けないぐらい住んでいる人達の笑顔があふれる入山辺になって頂きたいです。
- ③ 自分の学びたいことをさせてもらえたりしているので感謝しかないです。

● 宮坂 健祥さん (橋倉)

- ① やりたいことも増えましたが、やらなければならないことも同時に増えたように思います。限りある時間で一杯頑張ります。
- ② 地域としての交流が多く、楽しいイベントがたくさんあったと今だからこそよき感じます。
- ③ いつも感謝しています。一番頼れる存在なので、これからもよろしく願います。

● 矢島 愛莉さん (中村)

- ① 成人式を迎えることができ感謝の気持ちでいっぱいです。この自然溢れる入山辺でのびのびと育つことができ嬉しく思います。現在は夢に向かって日々努力しています。地域・家族・友人の支えがあったからこそ、ここまで人生を歩んでくることができました。今後も勉学に励み精進したいと思います。
- ② 自然豊かで人の温かさを感じるこの入山辺はとても良いところです。コロナ禍ということもあり行事や交流が制限される中ですが、周りの人と支え合いながら、安心して暮らせる地域になって欲しいです。
- ③ ここまで大切に育ててくれてありがとうございます。私がやりたいことを否定せず、いつも味方でいてくれた両親にとっても感謝しています。一人暮らしを始め様々な面のサポートに助けられる日々です。まだ学生の身ですが親孝行できるように頑張るので、これからも健康で楽しく過ごしてください。

第18期松本市入山辺里山辺
財産区議会議員決定



入山辺里山辺
財産区議会議員
入山辺記念林
協議会長
内城 伸一

昨年11月6日より、松本市入山辺里山辺財産区議員に新しい方々が選任されました。

この度、第18代入山辺里山辺財産区議会議員を拝命しました、三反田・奈良尾町会の内城伸一と申します。任期4年の内、前期の2年間を議長として務めさせて頂いていただきます。財産区については知識も理解も不足しておりますが、少しずつ理解を深めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

日本の林業は、安く安定的に供給される「外材」の需要が高まるにつれ衰退し、産出額(生産量)の減少、木材価格の低迷と、植林から伐採までの長期にわたる投資に見合った収入を得ることが困難な状況です。採算が合わないから伐採が手控えられ、森林が更新されることなく、関係人口も減少し森林が荒廃していくという負のスパイラル状態にあります。

国でも木材の需要拡大の為の新たな法律を施行、森林経営管理制度や森林環境税を創設するなど様々な取り組みを行っておりますので、こうした取り組みをとおして森林資源を活用した多様な産業や森林空間を活用する森林サービス業などの創出を考えていかなければなりません。

財産区は、その昔は生活資源として皆で山を利用し暮らしを立て、地域の絆を受け継ぎ、意識を高めて住民の結びつきを強くするという意味合いがありました。時代が変わった今、そのありようを考えてみる必要があるのかもしれない。

それでは新しく選任された議員の皆さんを紹介いたします。

- 赤羽 健治(橋倉)
- 武井 健吉(南方)
- 新井 幸市(西桐原)
- 久保田英範(東桐原)
- 百瀬 秀司(舟付・宮原)
- 丸山不二夫(北入中部)
- 新井 由藏(千手・駒越)
- 内城 伸一(三反田・奈良尾)
- 大輪 豊(上手町)
- 朝倉 明(原・厩所)
- 石原 正雄(大仏・一の海)
- 羽山 和伸(大和合・牛立)
- 管理運営委員
- 大輪 邦彦(上手町)
- 飯ヶ濱宗市(原・厩所)

新しい民生委員・
児童委員が決まりました



入山辺地区
民生児童委員会
協議会長
朝倉 康直

昨年十二月の、一斉改正により新たな入山辺地区民生委員・児童委員が決まりました。

3年間の在任中はほぼコロナ禍の中で、民生委員児童委員として人に会うことをなるべく自粛するよう求められ、地域の期待に応えられないために何ができるのか、難しさを実感させられました。コロナ禍で人々の生活が大きく変化し、お年寄りも気軽に散歩がなくなる中で、健康面等様々な問題が出てきています。また、高齢者だけでなく働く現役世代や、若い人、子どもたちの生活も大きな変化が余儀なくされる中、問題が潜在化してきていることを強く感じます。

今後、コロナはまだ続きます。住民の皆さんの困りごとや、生活していく上での不安等を丁寧に関心ながら、福祉サービスや援助を必要とされる方と関係する機関のつなぎ役として委員の皆さんと力を合わせ、「住んでいてよかった」と言える入山辺を目指して、職務を

果たしてまいります。今後3年間よろしくお願いたします。委員の皆さんと、担当地区は以下のとおりです。

- 武井 久枝(南方・橋倉)
- 滝沢 雅敬(西桐原)
- 白山 洋子(東桐原)
- 伊藤佳代子(舟付・宮原)
- 三ツ山栄勇(北入中部・千手・駒越)
- 斉藤 高子(三反田・奈良尾・上手町)
- 朝倉 康直(原・厩所・大仏・一の海)
- 沢渡 里美(大和合・牛立)
- 前田 民江(三城)
- 木下 幸子(主任児童委員)

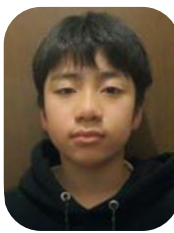
松本城の学び深める!



入山辺公民館で計3回の「松本城と世界遺産講座」を開講し、12月6日の講座最終日は参加者計34名で松本城を見学し、松本城の良さや価値を再発見しました。

入山辺公民館で計3回の「松本城と世界遺産講座」を開講し、12月6日の講座最終日は参加者計34名で松本城を見学し、松本城の良さや価値を再発見しました。

頑張りたいこと



山辺小学校
6年生
鈴木 大駕

小学校から中学校に向けて僕が頑張りたいと思ってることは3つあります。まず1つ目は勉強です。小学校に比べて難しくなる教科も多くなると思うので、家での勉強をする時間も今のうちから少しでも増やしていきたいです。

2つ目は早起きです。中学生になると小学校とは違い、朝の時間が早くなるので今のうちから早起きの習慣をつけておきたいです。

3つ目は、今僕がクラブチームでやっているバレーボールの練習です。中学の部活に向けてネットの高さが変わり、新しくローテーションなども増えるので、練習を頑張っていきたいです。

中学生に向けて、生活が大きく変化すると思いますが、今の3つの事を頑張りたい小学校生活を楽しみたいです。

